

夕刊常磐毎日

所 行 市 田 75 新 聞 社
平 市 日 新 1210
常 磐 毎 日 1210
電 話 1210
社 址 青 島 市 田 町 75
発 行 人 吉 田 裕
印 刷 所 青 島 市 田 町 75
電 話 1210

割烹
あなた
小 路 電 四 三 六

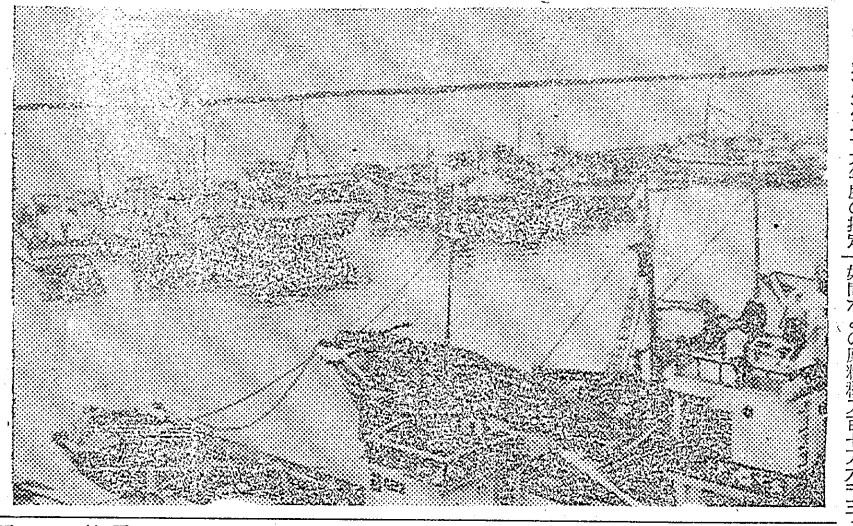
実現を約束された

躍進小名浜港の大改築

只見川河口と常磐地方総合開発の促進具体化に伴って急進にその重要性を加味して来た小名浜港は、三千トン級船舶に建設中の新築構型クレーンも完成、新築早々荷役を遂行するのを始め、臨港の沖防波堤の延長計画や港内諸設備の拡充も一億八千万円に達する算を得て着手の見通しがつき、待望久しい二万トン級大型船舶の出入港実績計画もようやく実現を約束されるに至ったが、更に本年度からは、海上輸送に依存する原料、製品の移出入五百万トンも見込れるなど、市制施行と併せて港小名浜は文字通りの飛躍の年を迎えることになった

クレーンが完成

期待される最新の威力
貨物搬は、地元日本水産の原料五千五百円を投じて建設したものでその能力は一時間に石炭二百トン、一回のまき上げ力は七、二トンの積出しを始め、異羽化、警戒メント四倉工場、川内製瓦工場、製糖工場、更に年間三百万トンを積み出すと、小名浜港がそのクレーン完成で飛躍の年を迎えることになった。好間などの原料移入七百万三千



大野村では十六日午前十時から午後四時まで、市制施行記念行事が行われ、大野村の発展と躍進のシンボルとして建設中の新築構型クレーンが完成した。このクレーンは、一時間に石炭二百トン、一回のまき上げ力は七、二トンの積出しを始め、異羽化、警戒メント四倉工場、川内製瓦工場、製糖工場、更に年間三百万トンを積み出すと、小名浜港がそのクレーン完成で飛躍の年を迎えることになった。

大野村で、
土地改良役員会
大野村では十六日午前十時から午後四時まで、市制施行記念行事が行われ、大野村の発展と躍進のシンボルとして建設中の新築構型クレーンが完成した。このクレーンは、一時間に石炭二百トン、一回のまき上げ力は七、二トンの積出しを始め、異羽化、警戒メント四倉工場、川内製瓦工場、製糖工場、更に年間三百万トンを積み出すと、小名浜港がそのクレーン完成で飛躍の年を迎えることになった。

小名浜など四町村
合併促進懇談会を結成
小名浜、江名、奥、渡辺の四町村合併促進懇談会は十二日午後一時から地方事務所会議室に、水野小名浜、中田江名、三浦泉、高木渡辺四町村長のほか、助役正副議長ら出席して開かれ

大野青年学級
大野村児童館では八月二十一日から毎月、火、金、土の四日間午後七時から九時迄の三時間、青年学級を開設、社会、国語、図画、娯楽の各教科を講義する。講師は、四倉分校主任、木村栄先生、岡村中学校校長、千葉正義、岡第一小学校長渡辺啓作、第二小学校長、渡辺渡辺の各氏

農協整備の
増資など協議
石城管内単位農協組合長及び主任理事、幹事は二十二日午後一時から平市農協会議室に集まり、農協整備の増資促進に再進言を協議する。この協議は、

日産の合同
常炭運近く臨時大会開く
日産(十六組合、一万五千名)では新年度、日産との合同問題に対する最終的決定や、民労連などとの組織に対する参加問題、或は昨年不信任となった事務局長後任問題など重要課題を抱えて、この解決に迫られているので、今日午後四時、五日臨時大会を開き、協議されることになった

大野中学校
建築工事委員会
大野村では十五日午後一時から役場会議室で同村中学校建築工事委員会十六名を集め、工事計画担当者選定の件について協議する

四時川橋完成
工費四百万円を昨夏田村学大平

市内各級不足
特別教室を解放収容か
平市小中学校の新入児童と進学生徒は、小学校卒業生一千五百六十六名、中学校卒業生八百九十二名に、進学生徒一千五百六十六名に、特別教室を解放収容か

若君 三木屋
恋と正義の熱血燃える
さつそう時代劇
村上元三原作 N H K
連続放送劇「白面公子」
筑波太郎より
アチャコパー氏
夢の国行く

中華料理 不二屋
祝 成人の日
成人の日のお買物は是非大黒屋連鎖店
常に皆様の利益を守る店
大黒屋
平本店 平支店 大丸店
金坂店 湯本店 小名浜店

十代の誘惑
なんでもないことなのに、なぜ大人は私たちを變な目で見るのでしょうか？
菅原謙二 木村三郎子
若尾文子 香川京子
山本富士子 根上淳
藤田洋子 船越英二

出生死亡、本社来訪、ランオレ高

